

研究協力をお願い

市立大町総合病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は病院事務部総務課にご連絡下さい。

院内デイサービスでの歌唱や会話が高齢入院患者の排便に与える影響 に関する研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2025 年 4 月～2026 年 4 月に 院内デイサービスに参加された全病棟の高齢入院患者

2. 研究目的・方法

高齢者は便秘になりやすい上に、入院に伴う排便障害のリスクが高まる。

排便を促すための非薬物介入は先行文献に様々確認されているが、歌唱や会話が排便を促す事を直接示唆する文献は見当たらない。

本研究では、当院で導入されている院内デイサービスにおいて腹圧を伴う歌唱や会話をした患者は自然排便が促進されるのかを明らかにする。歌唱や会話が排便へ効果があることが明らかになれば、安全な非薬物介入法として患者の生活の質向上につながると期待する。

研究期間

2025 年 4 月 1 日～2026 年 4 月 30 日の対象患者のカルテ情報を用いた後ろ向き観察研究

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・院内デイサービス参加前後 1 週間の排便の有無
- ・院内デイサービス参加前後 1 週間の浣腸や摘便の実施、坐薬使用の有無

に関して、基本統計量・t 検定・相関関係にて分析

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さ

んに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：市立大町総合病院 事務部総務課

研究責任者：

所属： 市立大町総合病院 看護部 氏名：三島美穂

所属： 市立大町総合病院 看護部 氏名：太田有羽

所属： 市立大町総合病院 看護部 氏名：原山奈々

市立大町総合病院 総務課

TEL 0261-22-0415（代表）